

平成 23 年度コリズ・テクリス利用者会議 議事概要

日時：平成 24 年 1 月 20 日（金）
11:00～12:00

場所：日本青年館ホテル

出席者：配布資料（出席者一覧）の通り

1. 議事次第

(1) 開会

(2) 主催者あいさつ

財団法人 日本建設情報総合センター 理事 坪香 伸

(3) 議事

- 1) 利用者会議の経緯
- 2) 事業改善方針の進捗状況
- 3) 料金見直しの効果と見通し
- 4) 利用者の意見の拝聴
- 5) 利用者意見募集の結果
- 6) まとめ

(4) 講評

(5) 閉会

注意：

・「利用者からの意見」につきましては、利用者会議終了後（1月31日まで）に寄せられたご意見も
も含め掲載しております。

2. 参加状況

参加機関等の区分	参加機関数
学識者	1名
国の機関	5機関
都道府県	18機関
政令指定都市	5機関
市町村	3機関
独立行政法人	5機関
株式会社・事業団	3機関
業界団体	5機関
合計	44機関

3. 会議概要

(1) 利用者意見の拝聴

○国の機関

- ・評点機能とはどういった内容となっているか。

○独立行政法人等

- ・発注機関への情報提供において、直接提供のコリンズ・テクリス同時契約、継続契約の場合について低減価格を検討してほしい。

○業界団体

- ・団体アンケートと現況の比較、未着手の改善要望事項について引き続き善処を。
- ・工事と比べて業務の登録料金が受注金額に占める割合が依然高い

(2) JACIC 回答

- ・検索システムの評点機能について、オプションとして国だけでなく、都道府県や政令市、市町村でも活用できるようにしていきたい。
- ・発注機関の料金についてはコリンズ・テクリスの契約に関して、継続契約並びに両方の一括契約料金について更なる低減の要望がある。登録料金については受注金額の大小、工事と業務の区別について、受注金額に対して適正かどうか、さらに見直す余地があるのではないかという意見がある。料金全体について昨年策定した料金の考え方は平成23年を当初として5年間の見込みを持った料金設定であり、今後の状況について、見守っていく必要がある。
- ・業界団体様からは独自に実施したアンケートの結果と要望事項がまとめられている。JACIC が実施した意見募集を含めて事業の充実を図るためこれからも予算、優先順位を勘案し対応していきたい。
- ・皆様の忌憚のない意見をいただき、コリンズ・テクリスの事業をさらに充実させていきたい。

(3) 学識者の講評

感想や印象として、JACIC の経営基盤に厳しいものがあるという感想を持った。JACIC の環境づくりが利用者の使い勝手に繋がる。システムへの要望がシステムの完成度を高める。利用者の負担感が軽減できるようなシステム作りを目指してほしい。

国から地方の発注機関、ゼネコンから比較的小規模の企業まで、システムには普遍性と可用性が求められる。これらの多様性への対処に引き続き挑んでもらいたい。

【利用者会議終了後（1月31日まで）に寄せられたご意見を以下に掲載致します。】

○地方公共団体

- ・コリンズに建設業許可上の経營業務管理責任者の情報も登録できるようにしてほしい。
- ・農林水産工事・業務実績登録項目が必要とするレベルの詳細項目となっていない。検討してほしい。
- ・パスワードの有効期限切れは、再入力を何う又は、管理者権限による上書きを。管理者でパスワード管理ができるように。
- ・Web版検索システムはグローバルIPの認識が必須。出先のプロバイダを利用している事務所では使えない。IDとパスワードのみで利用できるように。

○独立行政法人等

- ・発注機関とされている会社は、受注の立場で工事や業務を登録できないので、見直してほしい。
- ・表彰履歴登録・検索機能は総合評価に有効。開発の推進を願う。

以上